まえがき

1 プログラム言語とは いかた/科学技術計算用の言語/事務計算用の言語/ コンピュータの発展と言語/プログラムを書かない使 コンピュータとソフトウェア/ソフトウェアの役割/

1

2 マイクロコンピュータのプログラム言語..... グラムの実例/データの読みこみとチェック/区切り タイムシェアリング・システム/対話型の言語/プロ

17

記述用の言語

シミュレーション用の言語/制御用の言語/システム

末/パスカルのプログラム例/データ表現の豊富さ静的な有効範囲/動的な変数わりつけ/後始末と前始

	4				3			
GOTO文有害説/パスカルの出現/ブロック構造/	構造的プログラミングとパスカル 4	文と流れ図/条件文/ルーゴ文/代入文/入出ナ文/サフルーティン/構造をもった	の型/配列/レコード/データ構造の組合せ/宣言文	プログラム言語の基本要素/プログラムの行/データ	プログラム言語の基本40	ーシック/編集機能/ベーシックの限界	ラムの終了/例題プログラムの手直し/拡張されたべ	記号/十進二進変換の本体部分/結果の表示/プログ

6 5 機械語のプログラム/人工言語と翻訳プログラム/イ L/Iの特色/PL/Iの落し穴/PL/Iとパスカル 記述言語/ミニコン用のシステム記述言語/コンパイ ンタプリタ/コンパイラ/コンパイラによる翻訳の質 ンの短所/フォートランの長所/PL/Iの登場/P 事務処理/フォートランと科学技術計算/フォートラ イラの作成/システム記述用の言語/実用のシステム /最適化コンパイラ/コンパイラの使い分け/コンパ ハードウェアの寿命/ソフトウェアの寿命/コボルと 104 79

誕生/エイダの将来性/プロログはどんな言語か/プ

	8		7
別しない/リスプ言語の特色/新顔の言語/エイダの関数言語/リカーシヴとは/プログラムとデータを区拡張言語/リスプ言語/リスト構造/記号処理言語/	これからのプログラム言語	クロ機能/前処理プログラム/機械命令の使い分けオーダ/アセンブリ言語/アセンブリ言語の進化/マグルが式の機械語/絶対形式の機械語/イニシャル重化/非フォン・ノイマン方式/機械語の二つの水準	機械語とハードウェア・

149

ラの自動作成/クロスコンパイラ/ブートストラップ

128

ト・オリエンテドの言語/はたしてバベルの塔かロログの将来性/人工 知能向きの言語/オブジェク